

# 関ヶ原 西軍サミット in 宇土

令和5年 (2023)

2月12日 日 13:30 ~ 16:30  
(開場 12:30)

宇土市民会館 大ホール  
(熊本県宇土市新小路町123)



奈良大学教授  
城郭考古学者  
千田 嘉博 氏

昭和38年愛知県生まれ。名古屋南見晴台考古資料館学芸員、国立歴史民俗博物館考古研究部助教などを経て現職。『城郭考古学の冒険』(幻冬舎新書)、『歴史を読み解く城歩き』(朝日新書)など城郭に関する著書多数。全国各地の城跡の調査・整備・活用を務めるかたわら、メディア出演を通じて城郭の魅力を発信し続けている。1997年から2014年まで史跡宇土城跡保存整備検討委員会委員を務め、2018年には教育文化部門の市政功労者として宇土市から表彰を受ける。

撮影：畠中和久氏

西軍大名の研究者が、敗者の視点から関ヶ原の戦いを検証・総括し、日本史上大きな転換点となった戦いの歴史的意義を問い直します。

## 第一部 基調講演

13:40 ~ 15:00

演題：城郭から見た関ヶ原の戦い

講師：千田嘉博氏 (奈良大学文学部 教授)

## 第二部 パネルディスカッション

15:10 ~ 16:30

テーマ：敗者から見た関ヶ原の戦い

＜パネリスト＞

千田嘉博氏 (基調講演者)

太田浩司氏 (淡海歴史文化研究所 所長 石田三成研究者)

外岡慎一郎氏 (奈良大学文学部 教授 大谷吉継研究者)

光成準治氏 (九州大学大学院特別研究者 毛利輝元・小早川秀秋研究者)

鳥津亮二氏 (八代市立博物館 主幹 小西行長研究者)



JR宇土駅からバス・タクシーで約5分・徒歩で約20分  
阿蘇くまもと空港から車で約50分  
九州自動車道 松橋ICから車で約15分

参加費 100円

定員 650名

往復はがきによる  
事前申込制  
全席自由席

申込方法 (応募多数の場合は抽選とさせていただきます。事前申込みのない方は参加できません。)

往復はがきの「往信用裏面」に申込みされる方の①郵便番号と住所、②氏名、③電話番号、④参加人数(1通で2人まで)、「返信用表面」に申込みされる方の①郵便番号と住所、②氏名を明記して、下記申込先までお送りください。1月27日(金) 必着

「返信用裏面」には何も書かないでください。電話・FAX・メールでの申込みは受け付けておりません。

申込みいただいた際に入手した個人情報、本イベントに関する事務以外の目的に使用することはありません。

当選結果を通知する返信はがきを1月31日(木)までに郵送します。感染状況により、やむを得ず中止する場合があります。

主催 宇土市・宇土市教育委員会

申込先 〒869-0433 熊本県宇土市新小路町95 宇土市教育委員会文化課

問合せ先 TEL:0964-23-0156 FAX:0964-58-1005 Mail:bunka03@uto.kumamoto.jp

宇土市デジタルミュージアム

検索